

## 東京都立青梅総合高等学校（定時制）

～ 日本語指導支援員を増やし  
習熟度別の対応が実現 ～

### 事例概要

場 面	授業前の日本語指導支援（特別の教育課程）
頻 度	週 1 回（1 回 1 時間30分）
TEPROが行った 支援の内容	日本語指導支援員を 3 名紹介

### TEPROに支援を依頼した背景

2 学期から日本語指導支援体制を拡充することになったが、新たな日本語指導支援員に心当たりがなく、過去に別のアシスタント職員募集で利用経験があったTEPROに支援を依頼。

### 学校の声

#### 支援開始後の様子

支援員の皆さんがとても意欲的で生徒に寄り添ったサポートをしてくださるので、しっかりと学習に取り組んでいます。また、支援員さんの励ましにより生徒が授業に来るようになりました。

生徒自身も学習の手応えを実感し、様々な面で意欲が高まっています。部活動への参加が増えたこともその影響の一端と感じています。



#### ＜副校長先生＞

夏季休業中に支援申請を行ったところすぐに 3 名の支援員を紹介していただき、2 学期は既存の支援員 1 名と合わせて計 4 名の支援員と教員による新体制でスタートできました。こちらのニーズを聞き取って、支援員の通いやすさや実績を加味し、**親身にマッチングに当たっていただいたおかげで、習熟度別に少人数クラスでの対応が実現**しました。

生徒の日ごろの感想も「楽しかった」というものが多く、充実した時間を過ごせている様子がうかがえます。